



第二護郷隊之碑(2017年6月23日)

を安富祖区、子ども会総出で慰霊の日  
に清掃します。現在、この二つの碑では  
戦友会が解散したために慰霊祭は行わ  
れていませんが、遺族がそれぞれ手を合  
わせに訪れ、正午には黙祷を捧げます。  
第四十四飛行場大隊之碑には、うるま  
市にある地藏院の金城住職が大隊の生  
き残りの方とつながりがあったことか  
ら、毎年慰霊の日の午前中、慰霊碑の前  
に祭壇を設けます。  
今年も慰霊の日を迎えます。平和への

者遺族の援護や遺骨収集に沖縄県遺族連合会と共同で取り組むこと  
になります。遺族会の会則には「二度と悲惨な戦争を起こさないため  
に、戦争の愚かさを後世に語り継ぎ、平和な社会の発展に微力を尽く  
すとともに、再び『戦没者遺族』を出さない」との理念が示されていま  
す。この理念のもと、慰霊の日には県主催の戦没者追悼式に参加し、恩  
納村の慰霊祭も執り行っています。2003年には会の結成50年を記念  
して「恩納村民の戦時物語」を発刊しました。同書には村民の証言が多  
数掲載されていて、恩納村の戦争を考える上で貴重な記録となってい  
ます。

### ◆慰霊塔

沖縄戦やアジア太平洋戦争で犠牲となった人々の慰霊塔は県内に  
442基を数えます。このうち8割を超える373基が沖縄本島内に、  
半数近い208基が南部にあります。

恩納村では1948年に山田区に慰霊塔が建立され、その後、恩納  
村、真栄田区、富着区、前兼久区、仲泊区、塩屋区、宇加地区に建立さ  
れました。慰霊の日には慰霊祭が行われ、多くの区民が参加します。ま  
た安富祖区の第二護郷隊之碑、第四十四飛行場大隊之碑がある敷地



### 『恩納村史 第三巻 戦争編』(2022年)

恩納村博物館、恩納村役場総務課にて  
販売中です。(価格:3,000円)

### 【参考文献】

- ・「恩納村史 第三巻 戦争編」(2022年)
- ・「恩納村民の戦時物語」(2003年)
- ・「沖縄県史 各論編6 戦争編」(2017年)



恩納村慰霊祭(2017年6月28日)

祈りを捧げるとともに、戦争で命を奪わ  
れた人たち、生き残った人たちが体験し  
た78年前の戦争とはどのようなものだ  
たかを考える貴重な一日になります。  
「二度と戦争を起こさない」「島々を戦  
場にしない」という決意を新たに  
して、戦争と平和を学ぶ機会です。ぜひ地元  
の慰霊祭に足をお運びください。

また恩納村博物館では「慰霊の日特  
別展」を今年も開催します。ぜひお越し  
ください。お待ちしております。(瀬戸)

### ■ 慰霊の日特別展

開催日: 5月30日(火)~7月2日(日)  
開館時間: 9時~17時(最終入館 16時半)  
※休館日: 期間内の月曜日、6月27日(火)

